

[タイトル]ほぼ独学で試験に臨みました。

[投稿者]〇〇課長

[部門]H23 年度技術士一次試験/建設部門(39 歳) H26 年度技術士二次試験/機械部門(42 歳)

[私について] twitter @Alice_P_Liddel

みなさんこんにちは。地方で工事会社に勤めている「〇〇課長」と申します。

業務は主に化学工場（当然危険物流体も有り）のプラント建設、とくに配管系を携わっています。

一次試験は建設部門を受けてみたものの、私の業務にあまり関係がありませんでした。
(´・ω・`)

[[それではまず一次試験のお話から。]]

[一次試験結果について]

先に結果を言いますと合格しました。基礎 12/15、適性 8/15、専門 22/25。適正がギリギリというね。(一一)

[受験動機]

化学工場、発電所など、工場立地については現行法を守りつつ周囲の自然環境、生活環境、経済的優位性等に配慮、考慮して決めています。より一層の安全安心を目指すべく、技術的に自信をもって提案できる「技術」を得たいため基礎勉強がてら本試験に臨みました。そんな中に起こった東日本大震災。福島原子力発電所事故や千葉の石油貯蔵設備の火災。自然は私のことなんか待ってくれませんでした。真剣に向かっていかないと。これが一次試験当時の動機です。

そうそう、勉強途中に建設部門は違うかもと気付きました。

[選択した部門]

建設部門です。選択理由は「**プラント建設**」=建設部門だ！という単純な選択理由です。(トホ・・・)

[使用書籍]

私が使用した書籍について。

試験にあたって、物覚えの良い学生さんに対して不利だと思っていますが、39歳の私が学生さんに勝てるのは「経験」と「お金」です。はい、お金にモノを言わせて書籍を買いました。

買った書籍は・・・

- ① 技術士第一次試験「基礎・適性」科目必須問題 150 問,5Doors',1995 円
- ② 技術士第一次試験「基礎科目」標準テキスト,福田遵,日刊工業新聞社,2100 円
- ③ 技術士第一次試験問題集基礎・適性科目 (H13~H22 全問題と解答),通商産業研究社.3780 円
- ④ 二訂 技術士を目指して (建設部門) 技術士第一次試験専門科目編.米倉亮三,山海堂,中古 1500 円
- ⑤ 技術士第一次試験建設部門完全制覇,オーム社,2940 円
- ⑥ 技術士第一次試験問題集建設部門 (H7~H20 全問題と解答),通商産業研究社.3780 円
- ⑦ 法律関係は、**総務省運営のイーカブ**を利用しました。(さすがに関係法令集を大人買いしようとしたら、経済的に困難なのでやめました。)

基礎・適性の学習では①と②の組み合わせが良かったです。私の中では最強です。(理解しやすいという意味で)それぞれ掲載されていない部分互いに補完している感じです。基礎と適性はこれで理解し③でクリアー！！

専門ですが④は比較的図表が多かったので理解しやすかったです。⑤は基本的なことがメインで掲載していましたが、初めて試験を受ける私にはもってこいです。③もそうですが⑥の問題物量の多さは良いですね！数多く打ちゃ何かに当たる・・・みたいな。

[勉強時間と場所と方法]

業務が平均残業時間 200 時間 (MAX300 時間) という多忙の中、(世の中にはもっとすごい残業をしている人もきっといるはず。) 勉強時間確保は困難極まりないものでした。

一日 100 時間ぐらいあればどうにかなるのですが、それは非現実的。とりあえず勉強時間と場所の確保に努めました。やり方も (なるべく) 効率よくやろうと思いました。

まずは、**工程表の作成**を行いました。そのあと、基本**勉強時間と場所**のセット。

このようにしました↓

平日も休日もないので、毎日こんな感じ↓

4 時、起床。部屋で問題集使って勉強。

6 時、車で会社へ通勤開始

7 時、会社着、自分の席で 30 分参考書を見る。ぼーっと見るだけに終わる。会社には内緒なので、こそこそしながら勉強に励む。(でも、ぼーっと見るだけ)

12 時 15 分、昼食後、車の中で問題集。

24 時、業務終了。帰宅開始。

早めに業務が終わるときは、こっそり使用していない会議室を独り占めして勉強。

1時、家に到着。夕食、お風呂、時々洗濯物を干す。

2時、就寝。

私はいったい、いつ寝ればいいのでしょうか？

さすがに毎日このようにはいきません。

でも、週に5日はこのような上記のスケジュールをこなしました。勉強期間中は3回倒れただけで済みました。

通常業務外では、このようなことをしました。↓

貴重な休みのときは、**部屋で勉強。トイレ行くときも問題集。**

出張中は、**電車のときは車内で問題集。ホテルに入って問題集。打ち合わせ中で私の担当範囲外になったら作成した単語帳をチラ見、のぞき見。**

ネットカフェや大学図書館で集中的に問題集と参考書で勉強。(これが一番効果ありました。)

地方なので外に自主室等の類がありませんでしたが、大学図書館(遅くまでやっている場合もあります。)や、ネットカフェなんかの利用はいいのではと思います。

勉強方法は、問題集やって不明な部分は参考書の確認と法令集を見る!・・・なんの捻りも無し。効率的にやると言いながら、これでは・・・でも結局これがシンプルで良いと思っています。ただ残念ながら、覚えても本質は理解してないのですよね。試験はどうか対応できるけど、その後、あまり頭に残らないというか・・・このことは試験終了後に勉強というこにしよう。うん、そうしよう!

と、思いましたがこれではまずいです。(;´▽`)

これまでの試験勉強のやり方で進めます。

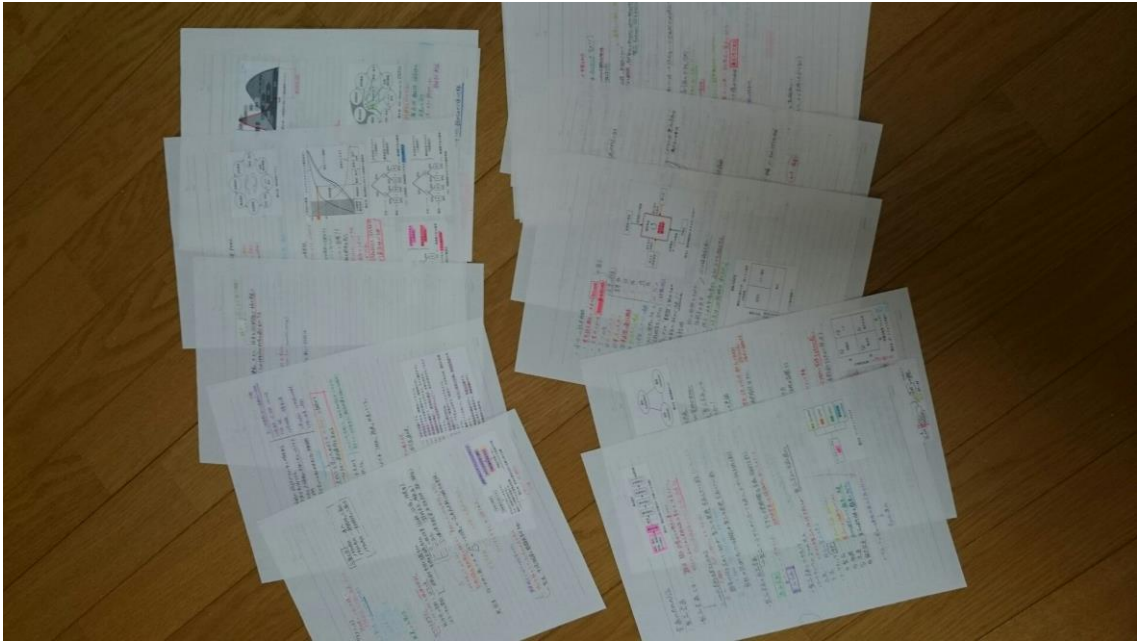
- ①**過去問**を1周する。
- ②参考書などに大事だと思うところを**マーキング**。問題集も2周目3周目と解答する。
- ③マーキングしたところを中心に**ノートに「まとめるように」**書き出す。
- ④図表については描いて写すのですが今回は切り貼り+コメントで。
- ⑤ノートに**書くときは声を出す**。(恥ずかしいですが。(*ノωノ))

↑これ「見る」「話す」「聞く」「手を動かす」同時に行うので、頭に残りやすいです。

- ⑥**問題集をやりまくる**。
- ⑦時々ノートを確認する。間違いやすい問題はノートに加筆する。

一次試験勉強や他の資格はこんな感じ。

ノートは次のページのような感じです。



[試験までの実績スケジュール]

工程表は載せませんが、実績スケジュールを記述したいと思います。これは受験日記を書いていたのをコピペして若干の加筆や修正を行っています。

- | | |
|-----------------|--|
| 2010年10月15日 | 技術士試験を思い立つ。やる気あり。 |
| 2010年10月17日 | 図書館で試験概要を調べる。なんか余裕だなと勘違いする。 |
| 2010年10月28日 | 部門選択。3分で決定。後日部門選択違いを認識する。 |
| 同日 | 家族に試験意思報告と部門選択理由を説明。若干失笑される。 |
| 2010年11月3日 | 技術士会 HP にて受験概要を再確認するため、HPを見る。前回の平成22年度分が掲載されている。出直す。 |
| 2010年11月14日 | 柏崎駅前の大きい本屋で書籍を探す。探すだけに終わる。 |
| 2010年11月20日~21日 | 心の中で土下座して何とか二日間会社を休む許可を得る。東京八重洲の本屋で大人買いを決行する。買ったら賢くなったと大いに勘違いする。 |
| 2010年12月1日 | 専門科目から勉強開始。問題集を中心に。 |
| 2010年12月17日 | 問題集一周目の土質及び基礎の分野を終える。違和感がある。これ土木？しかも正解率は15%。天を仰ぐ。部門違い？ |
| 2010年12月31日 | 年末年始も勤務。鋼構造及びコンクリート終える。鋼構造は業務とほぼ関連しているので、心底安心する。ナイスジャッジ！と思った。でも思ったのはこれが最後。 |
| 2011年1月13日 | 技術士会 HP で試験要項が掲載され、確認する。 |
| 2011年1月20日 | 技術士（建設部門）を目指している方とお話する機会があった。 |

- 2011年1月23日 知り合った技術士挑戦者から「あなたは建設部門ではなく化学部門では？」とご指摘を受ける。私、卒倒する。あなたとは4か月前に出会いたかった。河川まで終わったところでしばらく勉強休止する。腑抜けになる。
- 2011年2月15日 意外と立ち直りが早かった。勉強再開。建設部門のままで引き続き突進する。建設部門の方が理解しやすいし化学部門は化学装置と設備はいけそうでだが、他のセラミックとか高分子（ポリマー？）とかよくわかりません。何より微積分は外国語みたいです。何より試験対策用の書物が少ないです。
- 2011年2月23日 **技術士ポスターを発見**。有名人を利用しない主張が目立つ良いポスターだと好感を持ちました。
- 2011年3月7日 問題集専門科目1週目完了！ばんざい。結果は正解率18%。2010年10月17日に発言した、「余裕」は撤回。（目に涙を浮かべながら）
- 2011年3月10日 地震が多いと感じる。とある化学工場にいるので少々焦る。
- 2011年3月11日 **大きい地震が発生**。その時は化学工場にいました。震度5弱。10mクラスのタワーが揺れています。建設中の工場建屋で仕事している鳶さん達が上で作業しているのですが揺れが酷く降りるのに降りられない状況。しばらく揺れが収まらない。その後も地震は続く。青酸を使った設備もあるので、その時は死を覚悟していました。作業員の中に気仙沼から来ている人もいて、その方たちは急きょ戻りました。その日は安全確保だけして仕事中断しました。
- 2011年3月18日 勉強方法を変えるべく模索。2周目は解答隠した問題を見て、正解不正解問わず、重要単語は蛍光ペンで塗っていくことにする。
- 2011年3月22日 **H22年度の合格発表を見る**。来年あの中に自分の受験番号が載るように勉強そっちのけで必死に祈る。
- 2011年3月26日 祈ってばかりだと、試験に合格出来ないことに気づく。友人が試験の激励会を開催していただく。ありがたいです。後半は、「だからダメなんだよー！」とか「男らしくなれ」とか恋愛について積極的になれとおっしゃる。やかましいわ。（^◇^）
- 2011年4月15日 試験日まで残り半年。まだ2周目終わっていません。5周はしたいのですが・・・基礎や適性も残っています。
- 2011年4月22日 **単語帳を書き出す**。3つ買いましたが、不足しそうです。おそらく10個ぐらい必要です。と、いいですかそんなに覚えられません。焦る。弱気になる。

- 2011年4月30日 GW?そんなものはありません。業務です。仕事です。そして試験勉強です。勉強やっている中で「都市及び地方計画」と「港湾及び空港」、「鉄道」「道路」は通信大学の地理学科で勉強している都市地理学や派生している交通地理学に通ずるものがありました。また「鋼構造及びコンクリート」「施工計画、施工設備及び積算」「建設環境」は業務に関連している部分がありました。「なんだ、必ずしも無関係ではないのだ!」とポジティブになりました。
- 2011年5月3日～5日 休みが取れないといいながら休みました。この期間は仕事も勉強もなし。
- 2011年5月11日 仕事上付き合いのある人で技術士（機械部門）の方がいます。その方は「あなたは建設部門ではなく機械部門では?」とご指摘を受ける。卒倒しそうになりましたが、なんとかこらえました。もうブレません。一次試験は建設部門で押し通すことを再決意しました。
- 2011年5月16日 問題集2周目ともなると、問題解答時間も早くなります。正解率も30%後半です。しかし、まだ半分残っているのですよね。簡単な計算問題以外の計算問題とか飛ばして、この有様です。
- 2011年5月20日 試験実施案内が技術士会のHPに掲載されていた。まだ申込用紙等資料の配布はまだみたいだが、どうやらダウンロードできるみたい。ラッキー。
- 2011年6月1日 申込書をダウンロードする。PDFファイルに直接書き込んで印刷して写真貼って送ればOKだということか。この日に写真以外の入力を済ませて印刷する。
- 2011年6月5日 外によく設置されている証明写真を写すところ(正式名はなんだっけ?)でパチリ!恥ずかしいので誰もいない早朝に撮影しました・・・朝3時に。というか夜です。
- 2011年6月12日 必要書類を入れて、申込書を郵送する。
- 2011年6月14日 問題集3周目に突入開始!次は60%オーバーを狙い撃ち!
- 2011年6月27日 仕事で来週、上海行き決定。もちろん問題集を持っていきます。まさかこれで入国審査のとき「きみ、ちょっとこっちに来なさい。」って言われないうら。 (根拠無し)
- 2011年7月2日 問題集をお供に上海へ。初の海外出張で試験勉強するとは思わなかった。
- 2011年7月10日 帰国。仕事といっても、アドバイザー的なものだから、観光と試験勉強が主力でしたね。おかげではかどりました。余裕があれば、

中国での技術士に相当する関連のお話でも聞ければよかったです、観光で浮かれて頭から「スコーン！」と忘れていました。夜の上海タワーきれいでした。

- 2011年7月25日 **世の中は夏休み**。学生さん一生懸命勉強していますね、きっと。差が縮まります。いえ私の方が下だと思うので、差が広がるという表現が正しいか。(あれ？目から涙が・・・)
- 2011年7月28日 問題集3周目完了！・・・していません。仕事が忙しいだもん。そんな中でも暫定ですが正答率は57%！合格圏内！アハハハハ！（高笑い）
- 2011年8月10日 試験まで2カ月です。どうしましょう。盆休み無しです。アハハハハ・・・(乾笑)
- 2011年8月17日 盆休も無事仕事で終わり、試験勉強がはかどらないまま、あと50日ほどで試験。基礎も適性も手つかず。問題集がきれいです。売ったら高値が付きそうです。なんとか今月中に3周目を完了したい。(なぁー)
- 2011年8月21日 気分を変えたいので場所を変えて試験勉強。場所は飛行機の中で。(は?) 飛行機を使って一人旅行しました。しかも日帰り。目的が観光でも仕事でもなく機内での勉強とツッコミどころ満載です。
- 2011年8月27日 ようやく3周目が終わりました。正答率59%！やった。4周目すれば、完璧でしょう！
- 2011年8月29日 4周目をやっていますが、残り40日ほどしかないことを気付く。というよりも気付かないように逃げていたような気がする。(現実逃避)
- 2011年9月1日 8月の残業時間300時間オーバー。ビバ残業。問題集3周目で発見した「苦手問題」の克服を4周目で行おうと思ったが時間的余裕の無さにギブアップ。いままでどおりに繰り返し問題をすることで軌道再修正。
- 2011年9月10日 残り1ヵ月。**受験票が届きました**。あーいよいよだー。試験会場は新潟歯科大学。新潟生命歯科部！・・・どこだ？ここ。(私、新潟県在住39年中33年になります。) とりあえず新潟駅まで行けばいいんだろうな。あとは臨機応変(いきあたりぼったり)・・・というわけにもいかないから、ちゃんと調べよ。
- 2011年9月18日 専門科目4周目完了正答率は驚くべき80%！ここまできたら問題内容よりも番号を覚えている部分もあるから。「この問題はこれこれの理由だから3番！」ではなく「このページのこの問題

は 3 番！ どうしてだっけ？」みたいな感じで。というケースが一割弱見受けられる。心配だ。

2011 年 9 月 19 日 **この日より基礎科目に取り掛かる。**「設計、計画」「情報、論理」は大丈夫そうです。頭を常にリフレッシュすれば、考え方もシンプルにすれば問題ないです。5 問は堅いですね。他で 4 問以上狙います。

2011 年 9 月 22 日 基礎科目「解析」は難しい。1 問は取りたいが・・・「バイオ」で 1 問「技術関連」で 2 問を最低として目指す！

2011 年 10 月 1 日 基礎科目のみで問題集 1 周目を完了。正答率は 55%で、8/15 問以上というところ。「バイオ」で苦戦。「解析」は運よくて正解という情けない状態。2 周目をやりたいところだが適性問題もしなければ。というか試験会場までの道中を調べていないと。

2011 年 10 月 2 日 来週の今日は試験真っ盛り！ 適性はなんとかかなりそう。平均で 90%なので大丈夫。ここにきてようやく余裕が出てきた。試験会場までは、新潟駅までくびきの 1 号で向かって、北口で路線バスに乗り換えて OK！

2011 年 10 月 4 日 上司に 8 日～10 日休ませてもらうようにビクビクして話す。あっさり OK。何かウラがあるのかと警戒する。

2011 年 10 月 9 日 今日で試験勉強終わり。やるだけやった。大丈夫大丈夫！（自分に言い聞かせるように）

2011 年 10 月 10 日 **試験当日。**

5 時 30 分 起床

6 時 30 分 家をでる。家族は全員寝ています。逆に見送りが無いことでプレッシャーには感じず。ここから徒歩で駅に向かいます。

6 時 45 分 途中のコンビニのヤマザキで爆弾おにぎり 2 個買う。

6 時 55 分 柏崎駅到着。新潟駅までの切符買う。

7 時過ぎ 駅構内でおにぎりを食べる。

7 時 46 分 くびきの 1 号に乗車。電車の中で専門科目の問題集をする。

9 時 20 分 新潟駅到着。お腹すいたので、「VIE DE FRANCE」のパン屋の中でパンを買って第二朝食を食べる。おいしい。

9 時 30 分ごろ 浜浦町経由のバスに乗る。周りを見るとバック等を持った男性が数人と女子中高生が数人、あと主婦と思われる女性が 2 人。男性は全員本を取り出して勉強している。受験生のみなさんかあ。ちなみに私は勉強していません。イメトレしていました。妄想が趣味なので。

9 時 50 分 目的地の停留所「浜浦町 1 丁目」で降りる。おかしい。降りる

- のが私だけだ。はて？
- 9時51分 間違いに気づく。ここは「松波町1丁目」。「浜浦町1丁目」ではない。やっちゃいました。周りの目が気になりました。何のプライドがわかりませんが、周囲の人に悟られないように冷静に装いながら焦って携帯で場所を確認しています。停留所間違えるなんて飲み会の笑い話しかメリットにならない。あっ、今度の飲み会で使えるな・・・って現実から逃げちゃダメ。調べると会場まで1km弱であると判明。ここから歩いていけば何とかなる。
- 10時10分 会場の正門に到着。まだ時間はある。「技術士試験会場」みたいな張り紙があったので間違いはないです。少し歩いていると、係員の人を見かけたのでなんだろうなと思うと、何かを配っています。**資料を頂くと、受験番号ごとに振り分けた試験部屋の割り振りで**す。建設部門で受験番号09H00???を見ると3階です。早速行ってみよう♪
- 10時25分 しばらく歩いて目的の建物のドアを開けると、広々とした空間がありたくさんの椅子に受験生が座っています。勉強しています。みなさん頑張っています。(←ひとごと)
- 10時30分 部屋を発見！まだ中には入れないようです。でも数分すると入室許可になったので、入り口前に待っている人と一緒に入室しました。中はいかにも大学風の教室です。あーここは大学なんだっけ。私の席は入り口から遠い方側の列で後ろから2番目。
- 11時すぎ 試験管が注意事項を読み上げています。まずは適性問題ですね。比較的簡単な適性問題で良かった。・・・でも実はぬか喜びだった。
- 11時30分 **適性問題試験開始。**選択ではないので全問解答です。最初の2問は余裕でした。が・・・3問目。「うん？」4問目「はい？」5問目「ひー！」声では表せないぐらい、もちろん声出していませんが、予想よりはるかに難解な問題。ある意味技術士試験にふさわしい問題かも・・・少々錯乱状態。時間いっぱい使って問題解きました。全問解きました。えー解きましたとも！
- 12時30分 適性科目終了。やばいなあ。しかし、周りへ聞き耳立てると、どうやら同じ感想です。本当に今回は難しい適性問題のようです。自信あり6問、微妙5問、多分無理4問。正解数は6~11間になりそうです。
- 12時35分 昼食を買いに外に出たけど・・・食堂無し。見つけたローソンでは客がごった返している。数少ない昼食購入先で数百人規模の受

験生がいるからしょうがない。熱気ムンムンです。殺気すら感じます。適性問題の出来の鬱憤を晴らすべく殺気に満ちています。ようやくゲットした昼食はヤクルトと、かっぱえびせん(小)でした。(昼食と呼べるのか?これ。)失意の中、午後の専門科目に向かいます。

13時30分

専門科目試験開始。わかる問題もあれば、降参問題もありました。幸いに選択問題なのが助かります。それでも厳しい。過去問で正答率80%とった栄光も吹っ飛びました。特に後半のトンネルと建設環境の部分は、しびれました。都市計画部分や河川も問題解釈を勘違いしそう。それでも、どうにか希望の出る結果が出そうです。ここも時間いっぱい何度も見直して最後の20秒で2問チェンジしました。結果的にこれが良かったです!

15時30分

専門科目終了。自信あり12問、微妙13問、多分無理0問。正解数は12~25問になりそうです。満点は難しいか。(笑)試験中後ろの席の人が「ふざんけんなよおー」「なんだこれ」「はあー」+舌打ちのコンボ。少々気になりました。

16時

休憩もそこそこに終わり、お腹もグーと鳴っています。**最後の基礎科目試験開始。**「設計・計画」「情報・論理」は順調です。いい感じです。「解析」も1問わかる。「バイオ」やばいけど「技術関連」もいける!ここでも、最後の1分間で1問見直しチェンジ。結果正解でした。

17時

基礎科目試験終了。自信あり7問、微妙8問、多分無理0問。正解数は7~15問になりそうです。基礎科目のみ合格できそうです。その考え意味無いのはわかっています。ちょっと優越感を感じさせて。

17時20分

ちょっと休んで会場をあとにします。近くのバス停混んでいます。結構バス停と学校が近いですね。本来ここで降車するのではたよね?

17時25分

この停留所は混んでいるので、手前の停留所より乗ります。ここも10人ぐらい並んでいます、運がよければ座れます。

17時35分ごろ

バスが来ました。運よく座れました。これも行くときに(自分の不注意で)歩いたので神様が配慮してくれたのでしょうか。バスの中で試験中の思い出に浸りました。問題は難しかったけど、あきらめずにやった。問題と解答、マークシートミスが無いか選択数をオーバーしないか何回もチェックした。**基礎は大丈夫、専門もおそらく大丈夫。余裕をかました適性は大きい不安。**番組タイト

- ルになりそうです。「適性への、大いなる不安。」
- 18時ごろ 新潟駅に到着。これから柏崎の自宅に戻ります。ビールも買います。ワインも買おうか？
- 20時30分 自宅着。14時間の旅もこうして終わりました。疲れた。もう寝ます。おやすみなさい。・・・ちょっと待った！すでにとあるサイトでみんなの解答が掲示されているかもしれない！ということでチェックチェック！
- 22時10分ごろ サイトチェックして解答がでていました。みなさんいろいろ解答していますね。問題によっては複数に分かれています。民主主義にのっとり番号が多いものを(勝手に)正解とします。すると・・・基礎 12/15、適性 8/15、専門 21/25 で合格です！どうしよう。今から二次試験の準備しようか？(公式解答待たずして、なんだこの茶番は?!)
- 2011年10月22日 いまだに試験合格したと思いついでいる。頭の中でマークシートのチェックを確実にやったと何度も確認していた時、ハッと気付いた。「うん？名前と受験番号書いたかな？」・・・確認していません。頭真っ白、目の前真っ暗、顔面真っ青と3色のカラーリング。この日から生きた心地がしません。
- 2011年11月25日 技術士会HPより正答発表がありました。基礎 12/15、適性 8/15、専門 22/25 でやっぱり合格です！名前が書いてあったかなあ。(うー) 受験番号がかいてあったかなあ。(くう～(T^T))
- 2011年11月28日 試験を受けることを話した人に、答え合わせの結果を聞かれる。堂々返事してやりましたよ。半笑いで、「もちろん大丈夫さ！」と。
- 2011年12月9日 参考書中心に建設部門の内容を理解するため勉強を始めました。二次試験は化学部門か機械部門を受けるかもしれませんが、万が一にも来年受けるかもしれない一次試験のため、建設部門の勉強を始めます。一次試験は化学部門か機械部門を受けるという方法もありますが、今となっては建設部門の方が勉強しやすいので。
- 2011年12月21日 合格発表日。インターネットで確認しました。ありましたよ！どうやら解答用紙に名前と受験番号は書いてあったようです。急いで記念に官報を購入しました。(意外と高いですね。)ちゃんと載っています。蛍光ペンでマークしちゃいました。まだまだ一次試験ですが、言葉で表せないぐらい嬉しい。勢いに乗って、今日存在を知った(申し訳ない)「SUKIYAKI 塾」の掲示板に書き込み。合格してから、このサイトを知る人っ

- て皆無のようです。
- 2011年12月22日 気分の良い私は、仕事もはかどりました。「ちょっと、急ぎでこれしてくれないか？」という仕事も「ガッテン承知！1週間徹夜しちゃいましょうか！」
- 2011年12月25日 クリスマス。二次試験の受験部門を本気で悩む。該当しそうなところは、機械部門 1-7 加工ファクトリーオートメーション及び産業機械の工場設備計画。化学部門 5-5 化学装置及び設備の配管系を中心とした流動、伝熱等設備の設計や計画など。他にもいろいろ該当するのがあるそう。
- 2011年12月29日 体験談をまとめる。とりあえず仕事に関連するので、化学部門を中心に基礎から復習する。微積分もわからないなんて言ってもらえないわ。

[最後に]

最初に漠然と試験を受けようと思ったのは高校生の頃。計画を練ったのは入社して間もないころ 19 年ぐらい前だと思います。その時は問題見ただけで撤退しました。19 年後今回初めて試験を受け運よく一発で合格しました。~~(消防設備士甲種を 3 回も落ちたくせに。)~~ この忙しい中でも何とか合格に至ったのは、家族の協力の精神的支え。安定した給料の経済的支え。何よりも自分の頑張り、集中力、忍耐力これに尽きます。次回の二次試験はどの部門を受けようか、周囲に相談しながら決めていきたいと思います。最後に 試験勉強期間中は大変でしたが、全体的に楽しく勉強できました。

長文、読んで頂きありがとうございました。

※本文の文字数、空白を除いて 10000 文字を超えました。二次試験筆記もこの調子で、書くことが出来れば・・・

二次試験に続く・・・

[[続いて二次試験]]

一次試験合格後、海外業務や転職騒ぎで数年間試験を受けられず(;´Д`)

[二次試験結果について]

先に結果を言いますと合格しました。筆記がⅠ→22,Ⅱ→B,Ⅲ→A。口頭が全て○です。
ε = _○ノ イッホウ!

[受験動機]

一次試験とほぼ同じですが、それに加えて①管理者となった立場から**設計審査の責任者**「技術士」として責任を持って行う。このことで設計審査の強化と重要性を内外にアピールする。②プラント設計という一般的ではない職業を特別授業と称して**学校で講義**したい。

部門はいろいろと考えた結果、機械部門/機械設計に決めました。

理由①配管は機械部品になる。②業務は材料、流体、熱工学などが必須なので機械部門が妥当。

建設部門はやっぱり違いましたね。(;´▽`)

[使用書籍]

今回も大人の力をフルに使わせてもらいました。(´ー`)ニヤリ

買った書籍は・・・

- ① 機械工学便覧^{デザイン}編β1「設計工学」,日本機械学会,4600円
- ② 設計管理入門,理工学社,大西清,1800円
- ③ 設計のナレッジマネジメント,日刊工業新聞社,畑村洋太郎他,2400円
- ④ 機械設計工学2[システムと設計],培風館,尾田十八他,3000円
- ⑤ 現代設計工学,コロナ社,石川晴雄編,2700円
- ⑥ 技術士第二次試験機械部門択一式問題150選,日刊工業新聞社,福田遵編,2000円
- ⑦ 機械工学概論,朝倉書店,末岡淳男他,3600円
- ⑧ 技術士第一次・第二次試験機械部門要点整理,東京電機大学出版局,飯島拓也,3000円
- ⑨ プロセス制御,コロナ社,高津春雄編,3200円
- ⑩ 技術士第二次試験「機械部門」完全対策&キートン¹⁰⁰,日刊工業新聞社,Net-P.E.Jp,2400円
- ⑪ 技術論文作成のための機械分野キートン¹⁰⁰解説集,日刊工業新聞社,Net-P.E.Jp,2400円
- ⑫ 技術第二次試験「機械部門」対策解答例&練習問題,日刊工業新聞社,福田遵監,2400円
- ⑬ 技術士第二次「筆記試験」「口頭試験」,日刊工業新聞社,Net-P.E.Jp,1800円
- ⑭ 技術士第二次試験「口頭試験」受験必須ガイド,日刊工業新聞社,杉内正弘 福田遵,2000円
- ⑮ 技術者資格プロフェッショナルエンジニアとはなにか,地人書館,NPO 法人科学技術倫理フォーラム

編,2400 円

- ⑯ はじめての工学倫理,昭和堂,齋藤了文 坂下浩司,1400 円
- ⑰ 技術士第二次試験先見攻略法,インデックス出版,小久保優,2800 円
- ⑱ 独学・過去問で効率的に突破する!「技術士試験」勉強法,同文館出版,鳥居直哉,1600 円
- ⑲ 聴く!技術試験論文のツボ,学芸出版社,山崎恭司,3000 円
- ⑳ 2013 年版ものづくり白書,経済産業省・文部科学省・厚生労働省,2333 円
- 21 平成 25 年版科学技術白書,文部科学省,1809 円
- 22 伝説の PM が教える私のいち押しプロジェクト,評言社,中島秀隆編他,1600 円
- 23 日経ものづくり (雑誌)
- 24 配管技術 (雑誌)
- 25 日本経済新聞

①を中心に勉強しました。論文の過去問を見るとこの本を参考に出題が高いみたいです。内容は少々難しいですが、なかなか良いです。業務にも役立ちました。②～⑤は、①を補う意味で購入しました。

⑥と⑧は択一勉強で使いました。この 2 冊で大丈夫レベルでしたね。

⑦は機械工学に関して「頭を整理する」という意味で購入しました。⑨はプロセス制御が苦手なので利用しちゃいました。おかげで PID 制御がよくわかりました。

⑩～⑪は、かぶっちゃいましたが(^_^;)論文試験勉強でキーワード集めと問題解答に使いました。⑫も同様ですね。

⑬～⑭では口頭試験で想定問題の参考に役立たせました。

⑮技術士法の解説だけでなく、アメリカプロフェッショナルエンジニア法、科学技術基本法もあるのでお買い得です。

⑯倫理についての整理用に使いました。事例もあって良いです。論文や口頭試験対策に役立たせました。

⑰～⑲は、主に試験勉強法です。いいところ取りで+自分ナリのやり方で勉強法を確立しました。結果満足です。特に⑱の論文記述や業務経歴に対する考え方や書き方、口頭試験の取り組み方。⑲は技術士試験の望むにあたっての心構えやノートの取り方は良いです。カラフルノートは私が中高生の時に実践しています。(自慢)

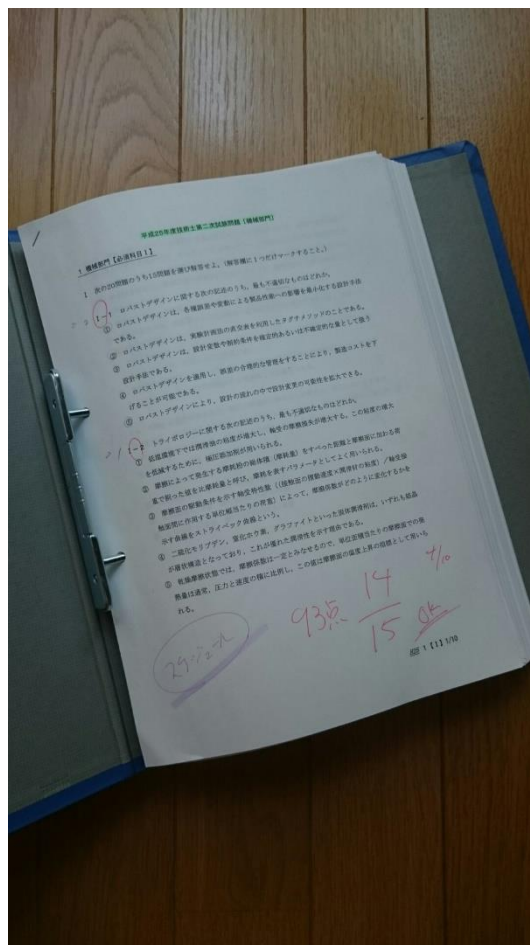
⑳～21 は、白書関係。ものづくり白書は日本を取り巻く現状、課題、対策や今後の展望が書かれています。科学技術白書はものづくりより範囲が広い感じで医療やノーベル賞、人材育成等にも触れています。技術士は文部科学省なので「これは買わなければ!」という具合に勢いで買いました。これは・・・あまり参考にならなかったかも。

22 は直接試験とは関係ないですが、問題が起こったらどう対策解決して行ったかを各分野の PM 達が余すこと無く文章にしています。論文や口頭試験で事例質問で何かの参考になるかと思います。←普通に読み物としても面白いです。オススメ!!!

23~24 は雑誌関係。25 は新聞です。最新情報を取り入れるには最適ですね。23 は事故事例とかあります。口頭試験の質問でドンピシャでした。(^^)v

二次試験で買った本達は試験で終わること無く普通の業務でも役立ちます。というか役立たせないと本達に失礼かも。

他にも技術士会サイトに過去問たちがアップされています。これらも有効に使わせてもらいました。しっかりファイリングもしています。こんな感じで。↓



[勉強時間と場所と方法]

一次試験と状況は変わっています。一番大きいことは転職したこと。そのため業務の平均残業時間 40 時間 (MAX60 時間) と業務に割かれる時間が激減しました。「なんとか時間確保はできるわ!」とポジティブに考えたのです。(*^^)v

一次と同じく工程表を作成しました。そのあと、基本勉強時間と場所のセット。

このようにしました↓

まずは一日のスケジュール!!

3 時、起床。部屋で参考書と問題集など使って勉強。

7 時 00 分、車で会社へ通勤開始

7時10分、会社着、自分の席で50分勉強。会社にはオープンなので、堂々と勉強。

12時15分、昼食後、会議室を使って集中的に勉強。

19時、業務終了。帰宅開始。

早めに業務が終わるときは、こっそり使用していない会議室を独り占めして勉強。

19時10分。家に到着。夕食、お風呂、などなど。

20時30分、勉強。

24時、就寝

(今回も)私はいったい、いつ寝ればいいのでしょうか？

やっぱり毎日このようにはいきません。

週に3日以上はこのような上記のスケジュールをなんとかこなすようにしました。今回は勉強期間中に1回も倒れませんでした！(成長！)。

勉強場所は一次試験と同じです。トイレの時もごはんの時も何かしらしてました。

出張中も同じ。今回は飛行機出張もありましたがもちろん座席がエコノミーなので狭かったですが良い感じに勉強しました。

勉強方法については、一次試験のやり方をしました。たぶんこのやり方が私には合っているのでしょう。廻りくどいけど。(^^;

[試験までの実績スケジュール]

工程表は載せませんが、実績スケジュールを記述したいと思います。二次も受験日記を書いていたのをコピペして若干の加筆や修正を行っています。

- | | |
|-------------|---|
| 2013年11月1日 | 技術士二次試験を受ける覚悟をした。機械部門に決定しているので問題無し。あれ？専門選択はどうする？ |
| 2013年11月3日 | たいして迷わず機械設計にする。やっぱ設計なので。 |
| 2013年11月4日 | 以前に買っていた「設計工学」の本を中心に勉強開始。この時点ではのんびり。とにかくマーキングする。論文試験を念頭に置く。 |
| 2013年11月11日 | 早くも息切れ。 |
| 2013年11月16日 | 他の本を探す。例によって休みを取って東京へ♪ |
| 2013年11月17日 | ちょっと気分転換に択一問題に手を出す。楽しい。 |
| 2013年11月21日 | 択一問題過去問一周終わる。正答率67%。すでに合格圏内。ウハウハ。 |
| 2013年12月7日 | 過去問が技術士会サイトで公開されていることを知るのである。
(´Д`) |
| 2013年12月11日 | 過去問しているが・・・択一はなんとかかなりそう。試験まであと8か月あるから余裕と判断。苦勞しそうな論文対策に戻る。 |

2013年12月13日 論文を解く前に、雑誌掲載されている論文を読まなければ！と気づく。

2013年12月18日 会社購入の雑誌「配管設計」を読む。ひたすら読む。これはいい。(^^)

2013年12月28日 以前から定期購入している「日経ものづくり」の過去雑誌を引っ張り出して読む。(捨てないで良かったと超安堵)

2014年1月1日 あけましておめでとうございます。

2014年1月6日 設計工学本マーキング未だに終わらず。(^◇^)/

2014年1月15日 マーキング作業だいたい半分終わる。5章のうち3章の半ばあたり。字が小さいから大変。

2014年1月16日 **インフルエンザ突入。(戦慄)**

2014年1月24日 復帰

2014年1月27日 学習再開です。

2014年1月29日 技術士会 HP の機械設計過去問見たら、今メイン本の「設計工学」を参考にしていると思われる。と気づく。私お祭り騒ぎ。

2014年2月7日 そろそろ願書もターゲットにしないとイケない。**業務経歴を書く為に棚卸し開始。**

2014年2月15日 棚卸しした結果 200 件ぐらいある。さてどうしたものか。業務経歴に書くのを取捨選択せねば。しかもなるべく最近の業務を。

2014年2月17日 まず 5 行書きの業務経歴を考える。前職の分を 4 件として・・・
①千葉での現場監督、機器設計時代 ②新潟での機器設計時代
③技術部時代 ④技術部で業務指導した時代 5 件目は今の職場にしよう。たぶんこれでいける。

2014年2月18日 **業務内容の詳細に書き込むネタを探す。**候補 3 つに絞る。どれも捨てがたい・・・

2014年2月19日 頼んでいた白書が届く。「ものづくり白書」「科学技術白書」の 2 冊。ものづくり白書の方が私に近い感じ。「コモンディティ化」という言葉初めて知ったというね。

2014年2月23日 飛行機出張が多くなる。飛行機の中でいつもの本を開いて勉強。そのうちに CA さんに顔を覚えられる。

2014年3月2日 ようやくマーキング作業が 80%終わった。ところでこの「設計工学」の本、普段の業務にも生かすことが出来る。この本バイブルにしよう。(^^♪

2014年3月10日 苦手な微積分のうち積分は思い出した。あとはビブン。どうにかならいか。

2014年3月11日 「昇進試験を受けれ」って言われる。やれやれです。でも折角

のチャンスなので即 OK しました。なんでもレポートを書けとか。これ設計工学の勉強無駄にならずにすみそうですわ。(ニヤリ)

2014年3月14日 申し込むための業務内容の詳細をまとめる。この辺は作戦を練らないと。

2014年3月17日 業務内容の詳細書き終わった。これからブラッシュアップ！！

2014年3月25日 昇進試験用目標レポート提出。勉強の方は、マーキング終了。長かったわあ。

2014年4月6日 夜明け前、証明写真 BOX に入って人知れず写真撮る。眠そうな顔だ。白髪も少し目立っているなあ。

2014年4月7日 マーキングをざっとチェックが終わったのでようやくノート化。これも時間がかかる。いや本当に。

2014年4月9日 2日かけて2ページ分をノート化。この調子でいけば来年には終わる予定だ！試験間に合わなーい！！(^o^)/

2014年4月12日 ペースアップと同時に過去問も着手し始めるが・・・これはスーッとできんわ。600字を時間内で収めるのは困難。

2014年4月13日 とりあえず時間気にせず600字問題をする。工学書や他の本を見ながら過去問で。結果2時間弱かかりました。これはアカン。見ながらやってコレか〜い！

2014年4月14日 ダウンロードした願書とにらめっこ。熟読する。そして早速受験申込書を書く。振込も完了！

2014年4月15日 残りの業務内容の詳細を書き込むが手間取る。(´Д`)

2014年4月18日 会社に社印を押してもらった。

2014年4月19日 キーワードを拾い終える。ざっと150個。<(`^´)>エッハ。よくここまで集めたわ。と思っていたら最低400個とか500とか必要と言っている本がある。(できるか!) これキーワードを一つ一つ600字にまとめる。構成としては①現状を交えながらのキーワードの紹介②課題③実行するための問題点④解決策⑤今後の展望⑥その他。過去問であれば原則問題に沿う形で行う。これあつという間に600字になる。むしろ足りない。

2014年4月22日 全てそろったので試験を申し込む。今回も早い方ではないか。

2014年4月26日 昇進試験。技術士取得することも発言。(言っちゃった♪) もう後には引けず。

2014年4月27日 5月から課長決定。(決定はやっ!) 係長も副課長も1年持たずクビか・・・

2014年5月2~6日 わかっていると思いますが、仕事も休みもありません！

- 2014年5月8日 今現在は・・・①ノート化②キーワード600字修行。この2本立てで進んでいます。
- 2014年5月12日 なんとかキーワード600字化が1時間以内で書けるようになった。ただし本を見ながらというおまけつき。
- 2014年5月17日 ノート化の進捗がなかなか・・・なんだかうだうだしてきたので一人居酒屋へ赴く。(これ初体験)緊張して入口でUターン。コンビニよって部屋飲み。(;°∩°)
- 2014年5月20日 仕事が忙しくなる。が、それはそれで勉強は怠けずやっています。なにせ遅れていますからね！(涙目)
- 2014年6月4日 試験2カ月前で**ノート化終わる**。(ようやくですわ)
- 2014年6月6日 ノートを見ながら600字化をする。意外とイケる。(^^♪これは素晴らしい。
- 2014年6月15日 ちょろっと択一が気になりだす。同時にここにきてヤル気が急降下。困ったことになった・・・
- 2014年6月16日 **ヤル気が無いのにやってもしょうがないので勉強を休止**。試験1.5カ月前で。正直焦っていないのですがね。というよりもあきらめモードもちらほら。
- 2014年7月10日 **祝！復帰！！**
- 2014年7月17日 **600字化したキーワードを頭にインプット**する。その時はもちろん声出しで。このときは「覚える」よりも「内容をつかむ」という感じですね。
- 2014年7月19日 **筆記試験受験票来ちゃった**。受験番号大変覚えやすい。2進数かと思うぐらいに。試験会場は一次試験と同じところですね。
- 2014年7月24日 学生さんはすでに夏休み突入。ここに来て勉強がいい感じにはかどる。頭に入る入る！やっぱり休んで正解です。
- 2014年7月28～31日 確認で択一問題をやる。正解率85%までいきました。試験前の択一勉強はこれにて終了。
- 2014年8月1～2日 休みを取って引きこもり勉強。**1200字、1800字を実践練習**。1200字問題はなんとか時間内で収まるけど1800字がなかなか。ちなみに問題を解いても誰にも添削してもらっていません。これは試験攻略の常識を逸脱していますね。(´▽`)内容的には正解のはずですが問題は構成や言い回しが相手にわかりやすく伝わっているかどうか不安で不安で・・・。(´∩`)
- (そこが重要なんですが。(´∩`))
- そして試験当日に持っていくものは・・・
- ・筆記用具

- suica
- チョコレート
- 汗拭くタオル (ミッフィーの柄が。(° ㇏ °))
- 受験票
- 1 リットルの飲み物

以上です。冷えピタとかシップとかそういうのは無しです。
なんか大丈夫かなあーって。(慢心)

2014年8月3日

筆記試験当日

5時30分

起床

6時20分

家を出発。今回は前回と違って新潟に近い所に住んでいるのですが一次試験より早い時間帯なので、早めに出発。

6時35分

徒歩で最寄り駅に到着。そのまま電車で新潟駅へ。電車の中では勉強・・・せずに寝てました。

7時30分

新潟駅着。一次試験同様に「VIE DE FRANCE」のパン屋の中でパンを買って朝食を食べる。以前よりもおいしい。

8時10分

食べ終わったら、緊張してきた～

8時23分

バスに乗り込む。結構空いている。ノートとか開かずにリラックスするように努める。

8時50分頃

前回と違って間違わずに「浜浦町1丁目」に降りました。

9時00分

日本歯科大学の入り口付近で、案内用紙をもらい私の試験を受ける教室を見ると・・・**機械部門は全員1階のある部屋**だそうです。建設部門以外は全員二部屋分で収まっちゃうのですね。(´ ㇏ ´)

9時5分

教室に入る。まだ半分も埋まってないようです。

9時50分前

試験開始前の注意事項を読む。ちなみに部屋は寒くないですね。暑くもないですし。快適快適♪(^ ^)

10時

必須科目試験開始。最初の3問余裕でした。やっぱり機械設計関係なので。しかし4問目から苦戦。フィードバックを折角理解したのに解答できなかった。(´ ㇏ ´) でも計算問題は大丈夫でしたね。

11時30分

自信あり9問、微妙4問、多分無理2問。正解数は9～13問になりそうです。ギリギリ大丈夫かもですね。

11時35分

お昼です!!前もって買ったおにぎりを食べます。具は梅と鮭と角煮とツナマヨといくらです!←食い過ぎ

12時00分

一般にお昼の時間と言われる12時と同時に昼終了!

12時5分

午後から論文です。体が震えてます。(怖くて)耳栓してノート

- 見て復習でもしますか。
- 12 時 30 分 恐怖の**選択科目 II 開始**です。まずは用語問題ですね。600 字化します。3DCAD と安全設計とロバストデザインは解答できそう。DRBFM はムムムなので、3DCAD と安全設計を選択。一枚 600 字を 30 分の目標で俺は書く！
- 12 時 55 分 3DCAD を 2DCAD と比較した問題点を挙げる問題は完了。これは普段業務で思っていることを客観的に書きました。たぶん大丈夫！
- 13 時 10 分 安全設計の基本的考え方 3 つを書いて、その 3 つ目の考え・・・ど忘れして出てこない。(´・ω・`)さあどうする。
- 13 時 15 分 それっぼいことを書く。たぶん OUT！
- 13 時 25 分 安全設計書き上げる。ビミョーですな。
- 13 時 26 分 応用能力問題です。1200 字化ですね。さてさて問題は 2 つのうち 1 つを選択か。どちらも新製品開発関係なのね。フロントローディングと技術伝承・・・どちらでも答えられそうですね。最初のフロントローディングにしましょう。
- 14 時 25 分 開発初期のためにやるべきこと。それを有効に実行にするために必要なこと。留意すること。これも普段の業務で感じていたり実践していたりしていることをまとめれば良いので、スムーズに出来ました。大変よく出来ました。
- 14 時 30 分 終了です。緊張して書きましたがほぼ満足がいきました。
- 14 時 32 分 寝る。(。-ω-)zzz...
- 14 時 45 分 起きる。(。°ω°)ハッ!
- 15 時 最後の**課題解決問題**始めます。2 問のうち 1 問を選択して 1800 字化します。コンピュータシミュレーションと環境設計の問題ですね。これもどちらでも良さそうですが・・・コンピュータシミュレーションの方が実務に近いのでこちらにします。
- 15 時 05 分 問題読み終わり論文フレーム作り開始。①まずは CAE について説明。②CAE の課題③解決のための実効性のある具体的提案を 3 つほど。③提案対するリスク。④最後にそれらの対象方法。
- 15 時 25 分 本文書き始める。
- 16 時 15 分 2 枚目後半まで書く。3 枚目で用紙が余りそう。それに若干理解しづらい文章に。どうする・・・
- 16 時 17 分 1/2 枚、まるまる消す。その代わり**わかりやすいように図を書く**。「同じシミュレーションでも使う人の入力によってこのように変わる。」と、いうことを比較図で説明する。これで理解しやす

くなるでしょう。比較図は実務で使っている熱応力配管について。
16時40分 最後まで書ききれるか危うい。
16時55分 書き終わる。さっと見直す。誤字2箇所発見！
17時 おわり！そして提出。
17時5分 教室をあとにする。どっと疲れるわ。
17時15分 バス停へ。近い場所はごった返しているの、前回と同じ戦術で一つの前のバス停へ。
17時30分頃 バスが来たので乗る。余裕で座れる。＼(^o^)/
17時32分 ごった返しているバス停に着く。案の定座れない人多数。
18時過ぎ 新潟駅に着く。これから村上方面の電車に乗る。今日はビール飲んで早寝する。今日一日ものすごく有意義な一日だったような気がする。貴重な経験だ。
19時 電車の中で、復元論文作成。
2014年8月4日 放心状態。
2014年8月5日 あるサイトで、**択一の自分が解答した番号を書く掲示板あり**。私も書き込む。多数決だと11問ぐらい正解。ヤッホーイ。しばらく試験勉強を休憩。
2014年9月13日 やっぱり気になるので**口頭試験勉強を始める**。
2014年9月24日 イーカブで**技術士法の最新版を印刷**する。全部目を通す。
2014年10月2日 技術士法全部読み終わる。大事そうなところをマーキング。ノートに書き込む。
2014年10月16日 技術士会さんのサイトから「**技術士プロフェッション宣言**」「**技術士倫理綱領**」「**技術士ビジョン21**」をプリントアウト。最低これらは理解しないと。
2014年10月29日 サイトにて**合格発表あり**。サイト確認！自信有りと思いながらも極度の緊張。半ベそで受験番号を確認。あれ？無い#”%#\$”#\$#”#\$0←混乱中。よくよく見ると別部門のしかも昨年度の合格発表を確認していた。気を取り直して2014年度の合格発表を見ると・・・**あったわ。(あっさり)**
2014年11月1日 **本格的に口頭対策**。まずは想定問題。それから筆記試験合格通知届く。そして**口頭試験日は！**(ドラムロール・・・)ジャン！**12月21日日曜日午後**に決定。場所は例のところですよ。
2014年11月8日 **想定問題80問作成**。十分でしょう！本やネットによっては200とか300とか・・・は、80で十分でしょう！(震えながら)
2014年11月14日 問題の解答を書いているがなかなか進まず。これはマズイ。
2014年11月17日 あれもしないといけません。そう、申込書に書いた**業務経歴の詳**

細に関する復習。辻褃合っていると思うのですが、細かいことは忘れていたのでそれらの資料を用意しないと。

2014年11月19日

今日は集中して想定問題や経歴の暗唱3分コースの練習。

2014年11月21日

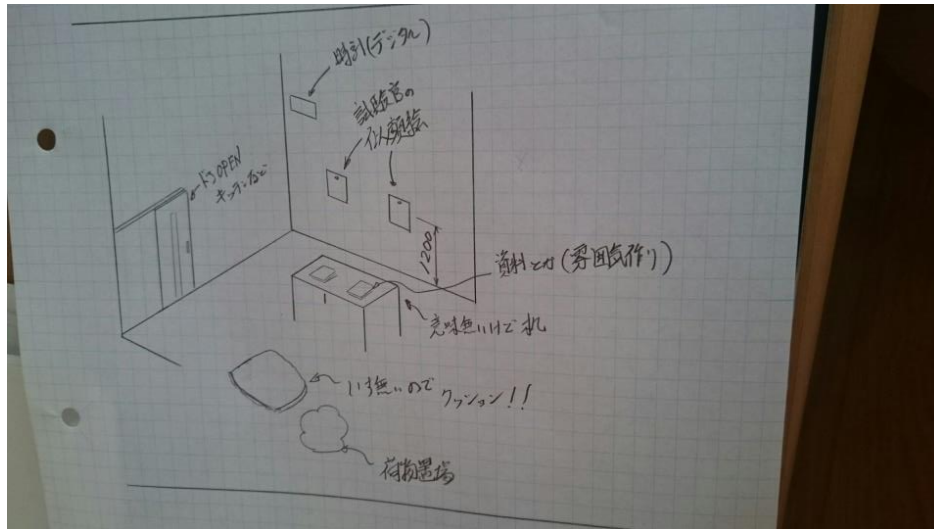
口頭試験用の模擬試験は受けません。だって独学するだもん。ということで、自宅で模擬試験をします。名づけて「妄想的模擬試験」ということで試験官の似顔絵を描く。それがこれ。



※試験官の方に他意はございませんので・・・m(_)_m

2014年11月23日

自宅部屋に模擬試験会場を設営。そして開始します。ちゃんと(自宅で)スーツ着てね！私の妄想力は半端無いです。スーツ着た時ものすごい緊張をしています。本物の試験を受ける錯覚していますので。ちなみに試験会場のレイアウトは次ページ。



2014年11月24日

模擬試験とは言え、解答に詰まりますね。

2014年12月3日

事故事例や倫理違反事例を探す。日経ものづくりや日経新聞で探索。

2014年12月7日

事例をまとめ文章化。2件を頭に入れる。東京タワーエレベーター事故は、正直ヒトゴトではない。設計、製作、保全、それぞれ問題があった。笹子トンネルと同じです。

2014年12月11日

そろそろ動機や経歴、倫理、普段の業務関係、技術士として何をするか。まとめに入らないと。

2014年12月18日

だいたい、いい感じに仕上がる。後はインプットするだけ。

2014年12月19日

昼前に東京へ向かう。いよいよ戦場に赴きます。大井町駅付近のホテルで宿泊です。途中コンビニでお菓子買って行こう。夕方から頭に叩き込もう！ちなみに東京へ持っていったのは・・・

- ・スーツとかYシャツとかネクタイとか。
- ・筆記用具
- ・ノート
- ・着替え

- ・スマホと充電器
- ・小さいノートパソコン（やっぱり調べ物とかするので。）
- ・もちろん受験票も！

2014年12月20日

ホテルの朝食を食べていざ勉強。今日は部屋で引きこもりして勉強します。外は雨が降ってきた。最後の仕上げなのでゆったりした気持ちでやろう。そして早く寝よ。でも緊張して寝れないような。（その日8時就寝というのはナイショ。）

2014年12月21日

口頭試験っす！

6時20分

起床

6時50分

朝食会場へ。大好きな納豆と生卵。2杯目はカレーライス。

7時55分

新聞を読む。紅茶飲みながら。

9時10分

ノートを軽く見て覚えているかどうか確認。特に経歴や業務詳細。動機は覚える必要無いですね。覚えるものでは無いですから。

10時00分

ホテルをチェックアウト

10時10分頃

電車に乗って渋谷へ。

10時25分頃

渋谷駅着、いざ試験会場へ。途中お茶を買う。

10時35分

道に迷う。（あちゃー）

10時45分

まだ道に迷ったというより目的ビルが違っていた。

10時50分

目的地着。受付で受験票を確認してもらおう。待合室で待機。たくさんいますね。女性の方が思ったより多い。テンション上がる。

11時00分

ノートを見て復習。

11時15分

復習をそこそこに・・・耳栓して寝る。

12時45分

起きる。部屋には10分前に行かなければならないので、あと25分後には行かないと。そうだ！トイレ行こう！

13時5分

試験部屋へ移動。

13時10分

階段で移動して部屋に着く。そして椅子に座る。かすかに声が聞こえる。

13時20分

前の人が部屋から出る。ちょっと私にぶつかって前の人が誤って来たので思わず私も「すみません」って言ってしまった。

13時21分

優しそうな試験官がドアを開けて私に向かい「どうぞお入りください。」と声をかけて頂いた。後に続いて入る。いよいよ**試験開始だ！**試験官が椅子を進めようとした時に、私は受験番号と名前を言ったが、試験官の方が、「あっハイ。どうぞお座りください。」と。自己紹介は不要なのかな？

- 13 時 22 分頃 動機と経歴、業務内容詳細の説明を 3 分以内で説明を求められる。
- 13 時 26 分 多少オーバーしたものの、なんとか言い切った。業務詳細でグダグダでした。でも業務内容の詳細のところの一部忘れて、なんか誤魔化した。続いての質問。『設計で苦労したことについて。』
「プラント設計はその都度その都度条件が異なりほぼゼロから設計しないとイケない。」ことなどを話す。
- 13 時 28 分頃 『設計で気を付けなければいけないことは何ですか？』
「初期段階で可能な限り仕様を固め下流設計に繋げること。工程に影響内容に、いただく資料、渡す資料を期限決めること。」他にいくつか解答する。
『配管であれば、熱の伸びとか考慮しますよね。』
「はい、その通りです。熱の伸びを考えるとサポートを少ないほど有利ではありますが、耐震という観点であればサポートは多い程有利です。その辺りのバランスは設計でも苦労するところですよ。」←この辺は筆記論文にも関係した解答。
『標準化すればスムーズにできるかどうか？』
「おっしゃり通りスムーズにできると思います。私の方でも設計標準書があります。常に更新作業もしています。ただ難しい面もあります。」
『どんなところが？』
「はい、例えばバルブの高さにしても、どれを優先するかによってバラバラなのです。」
『それはなぜ？』
「操作しやすい位置というのが一般的ですが、危険物の流体ですと目の位置高さを避けることも考慮しなければならない場合もあるからです。」
『ほおーそこまで考えているのですか！』
- 13 時 34 分頃 『3 義務 2 責務についてお答えください。』
なんなく答える。途中 3 秒ぐらい間をおいて答えたけど。(^_^)
- 13 時 35 分頃 『CPD の意味と内容については？』
CPD についてと時間数について解答。詳しい内容についてはうまく答えられず・・・(くうー)
- 13 時 36 分頃 『笹子トンネルや JR 北海道のデータ改竄などいろいろ騒がれていますが、これまでの事例であなたの考察を言ってください。』

東京タワーエレベータ事故について話す。お二方とも感心して頂いた印象あり。

- 13時42分 『これで終わります。お気を付けてお帰りください。』
笑顔で「ありがとうございました！」
- 13時50分 ほっとしてビルを後にしました。
- 14時10分 渋谷駅から新潟方面へ帰ります。
- 15時過ぎ 新幹線の中で口頭試験の感触と質問をまとめる。感触は good !
- 2014年12月27日 しばらくは技術士試験を離れて仕事 1本にしぼります。なので問題集はダンボールへ。それ以外は仕事にも生かせるので本棚へ。
- 2015年1月1日 あけましておめでとうございます。
- 2015年2月19日 もうすぐ合格発表。いままで仕事であまり気にもしなかったが、ここに来て緊張してきた。発狂しそう。
- 2015年2月21日 合格まだだけど登録手続きできるように上越市へ行って身分証明書をゲット。
- 2015年2月24日 登記されていないことの証明申請書もゲット！東京法務局だから時間がかかると思ったけど、それほどでもなかった。
- 2015年3月1日 夜・・・寝れんわ！
- 2015年3月2日 **本日合格発表**。朝5時半すぎ、技術士会のサイトを見る。うわ！発表しているよ！さて確認。筆記のときみたく前年度を確認するオチはしないようにと。機械部門機械設計は一番始めに出てくるのですぐ見つかるよね。さてあるかな？布団の中で横になりながら確認・・・その前におトイレ。次に紅茶を入れて、おにぎりを作って・・・(確認はよ。)
- 0101H****
- はい！ありました！＼(^o^)/一次試験を通じてまさかの一発合格ですわ！
- あーほっとしたわあ！
- さて午後から官報買いに新潟市へ行こう！
- 2015年3月27日 遅くなったけど登録手続きします。必要事項は全て書きました。あとはお金。
- 2015年4月1日 支払い完了。収入証紙とか貼って今日発送します。
- 2015年4月11日 **技術士登録証ゲット！**

[最後に]

まさかの一発合格でした。しかも論文添削なし、模擬口頭試験無しの非常識な試験勉強。この方法でも大丈夫なことを証明しただけでも大きな経験になりました。あと仕事が多忙でも合格レベルまで達したということも証明できました。

しかしこの方法が上手く行うことが出来たのも十分試験勉強期間があつてのことです。

それから、こうして勉強することは必須なのですが、特に二次試験対策は**普段の業務が物凄く大切だ**ということを実感しました。論文試験の応用と課題解決は普段業務の取り組みがなければとても解答出来ませんでした。口頭試験もしかり。

技術士を取得して今後はエネルギー管理士、技術士総監部門を目指したいと思います。なにせ管理職なので総監部門取得の使命があります。(勝手に考えている。) これを読まれた皆さんも技術士取得を目指されているはず。次のステージに上がるため技術士を取得しさらに高度なステージへ登りましょう！＼(^o^)/

私への連絡はツイッターまで！(ゲームも好きです。)

twitter @Alice_P_Liddel